

2018年5月11～13日 四日市東日本大震災支援の会 第54回派遣 熊本県西原村仮設住宅サロン活動 活動報告

2017年5月26日
四日市東日本大震災支援の会 代表 鬼頭浩文

われわれ支援の会は、熊本県西原村において、2016年5・7・9・11月、2017年3・5・7・9・11月、2018年2・3月に、避難所支援、村内見守り活動、仮設住宅でのサロン活動などの緊急救援・生活支援・復興支援活動を行ってきました。支援の会では、赤い羽根中央共同募金会の「ボラサポ九州」の助成を受け、5月12日に熊本県西原村の仮設住宅で足浴&お茶会をしてきました。2つの集会所は、片方がお年寄りのお茶会、もう一つの集会所は子供たちが集まって遊んだり勉強したりでした。どちらも笑顔が溢れる交流会になりました。

もう少しで災害公営住宅が完成します。自立再建の方も、順番に家が完成し引っ越しが進んでいます。しかし、まだ将来を見通せず、不安な生活をされている方がいます。支援の会は、来年の3月まで、奇数月に西原村に出かけ、災害公営住宅でも活動を続けていきます。

<活動>

- 西原村仮設住宅でのお茶会&足浴交流会（A・B棟2か所の集会所で開催）
- 参加者19名；四日市大学学生9、教員1、四日市看護医療大学学生8、卒業生1

<費用負担>

高校生・大学生13,000円（学生スタッフ6,000円、ドライバー0円）一般22,000円
活動日の昼食・夕食を支給／宿泊(素泊まり)；熊本県山鹿市「旅館巳喜(みき)」

<スケジュール概要>

- ★5月11日（金）
20：00 四日市大学出発（四日市大学バス停裏の職員駐車場）
- ★5月12日（土）
07：00頃；阿蘇山の展望台「大観峰」
⇒阿蘇パノラマライン ⇒阿蘇山公園道路(8：30ゲートオープン)で阿蘇中岳火口 ⇒俵山ルート
10：00；西原村仮設住宅到着
10：00～16：00 ボランティア⇒萌の里で土産購入⇒旅館巳喜 入浴&宿泊（夕食は旅館で支給）
- ★5月13日（日）
7：00 旅館出発 帰路 ⇒ 18：00 大学帰着





A 棟はお年寄りが集まって足浴&お茶会



B 棟は、子供たちが集まって遊んだり勉強したり



立ち入りが解除された阿蘇中岳火口を見学



萌の里で土産を購入して、山鹿温泉で宿泊